

かながわの探鳥地50選

つるま自然の森周辺

●環境

相模原市と大和市にまたがるつるま自然の森は、市街化の進む県央地区に残そうと努力されている緑地の一つです。林は、クヌギやミズキなどの雑木林と、スギ、サワラの植林が混じり、林床のシラカシやシロダモなどの低木が、すごやかな自然の息吹を感じさせています。林内でヒヨドリ、シジュウカラ、コゲラ、コジュケイ、オナガ、キジバトなどが観察できます。

周辺は住宅地であり、道路が整備されていますが、畑地もまだ比較的広く周囲に残り、またゴルフ場も至近の距離にあつて、野鳥が集まりやすい環境をつくっています。



●鳥の種類

コジュケイ、キジバト、コゲラ、ヒヨドリ、モズ、コサメビタキ、ウグイス、メジロ、シジュウカラ、ヤマガラ、イカル、ホオジロ、カワラヒワ、ムクドリ、スズメ、オナガ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、イワツバメ、ツバメなどが観察できます。秋から冬にかけては、ジョウビタキ、シメ、アオジなどがられ、また小形の猛禽類のツミが営巣した記録があります。

●植生

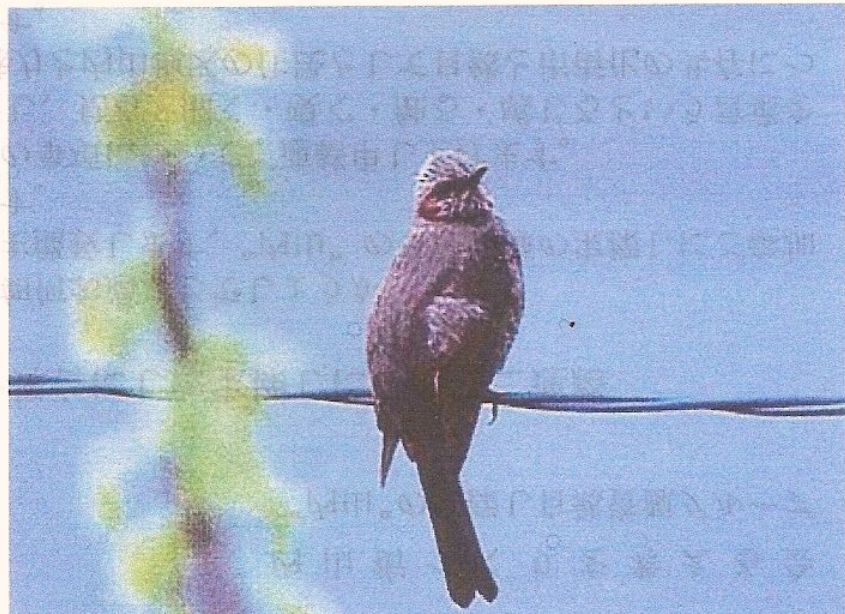
クヌギ、コナラ、ミズキなどの典型的な雑木林と、スギ、クロマツ、サワラの植林地とからなっています。林内にはシラカシ、シロダモ、ピサカキ、ヤブツバキ、アオキ、ヤツデなどの常緑植物が多く、またシュロの芽生えも見られます。南東部に比較的広く畑地が開けており、ゴルフ場の緑も近くににあります。

●ヒヨドリ(ヒヨドリ科)

全体的に灰色で、ほおは赤茶色。頭はぼさぼさ。ツバキやサクラの花の蜜、虫などを食べるが、キャベツなどの野菜に被害を与えることもある。波形に飛び、ヒーヨヒーヨと鳴く。

○交通

小田急線江ノ島線中央林間駅より徒歩15分



[かながわの神奈川の探鳥地50選一覧へ戻る](#)